学校番号	122

平成31年度　　体育科

教科	体育	科目	スポーツⅤ	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日常生活の場から離れた大自然の中で、環境に配慮した組織的な集団活動などを通して、自然の障害や困難に対して相互に協力して対処しながら、冒険したり、競技を行ったりする。

２　学習の到達目標

自然とのかかわりの深い野外の運動の専門的な理解と高度な技術の習得を目指した主体的、合理的、計画的な実践を通して、自己の課題を解決できるようにするとともにするとともに、生涯を通してスポーツの振興発展にかかわることができる資質や能力を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	野外の運動の学習に主体的に取り組むとともに、互いの技術の上達に向けて助け合い高めあおうとしている	課題の設定や情報の分析及び適切な選択、活動の評価、目標の修正や練習計画の組み立てなどをしている	自己の能力に応じて活動を学び個人や集団の能力を最大限に発揮し自然体験活動や競技に必要な技能の習得ができる。	活動の名称や用語、技術とその高め方、体力の高め方、活動プログラムの企画・運営の仕方などを理解している
評価方法	受講態度の観察 レポート	受講態度の観察 レポート テスト	技能観察 テスト	受講態度の観察 レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学 期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	スポーツⅤ	**キャンプ実習 （野外炊飯） （集団行動） （サーキットトレーニング） （校歌）**	○	○	○	○	a:キヤンプ実習の学習に主体的に取り組もうとしている b:課題解決の過程を踏まえ、取り組んできた成果を検証し課題を見直している。 c:キャンプ実習におけるさまざまな課題において、その技能の習熟ができている。 d:野外炊飯・集団行動・サーキットトーレーニング・校歌等に対する知識の習得。また実践方法を理解している。	受講態度の観察 レポート スキルテスト
2学期							a: b: c: d:	
3学期	スポーツⅤ	**スキー実習**	○	○	○	○	a:スキー実習の学習に主体的に取り組もうとしている。 b:課題解決の過程を踏まえ、取り組んできた成果を検証し課題を見直している。 c:スキー場などで目的に応じた用具を用いて、雪の上を滑走、滑降することを通して冬季の雪上活動に親しむ力がついている。雪の斜面をすべり降りるアルペンスキーなどで、滑降、ターン、停止などの技能が身についている。 d:スキーの歴史、技術的専門用語、安全面での配慮事項等の知識を理解している。	受講態度・技能の観察 レポート スキルテスト 筆記テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断　c:運動の技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。

学校番号	122

平成31年度　　体育科

教科	体育	科目	スポーツⅤ	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日常生活の場から離れた環境の中で、その環境に配慮した組織的な集団活動を行う。活動の中で起こる障害や困難に対して相互に協力して対処しながら、知識や技術を習得したり、競技を行ったりする。

２　学習の到達目標

日常生活の場から離れた環境の中、各実習における運動の専門的な理解と高度な技術の習得を目指した主体的、合理的、計画的な実践を通して、自己の課題を解決できるようにするとともにするとともに、生涯を通してスポーツの振興発展にかかわることができる資質や能力を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	実習活動に主体的に取り組むとともに、互いの技術の上達に向けて助け合い高めあおうとしている	課題の設定や情報の分析及び適切な選択、活動の評価、目標の修正や練習計画の組み立てなどをしている	自己の能力に応じて活動を学び個人や集団の能力を最大限に発揮し実習活動や競技に必要な技能の習得ができる。	活動の名称や用語、技術とその高め方、体力の高め方、活動プログラムの企画・運営の仕方などを理解している
評価方法	受講態度の観察 レポート	受講態度の観察 レポート テスト	技能観察 テスト	受講態度の観察 レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学 期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学 期	スポーツⅤ	**水泳実習 （ライフセービング） （スノーケリング） （ダイビング） （泳法訓練） （隊列泳）**	○	○	○	○	a:水泳実習の学習に主体的に取り組もうとしている b:課題解決の過程を踏まえ、取り組んできた成果を検証し課題を見直している。 c:水泳実習におけるさまざまな課題において、その技能の習熟ができている。 d:ライフセービング・スノーケリング・ダイビング・泳法訓練・隊列泳等に対する知識の習得。また実践方法を理解している。	受講態度・技能の観察 レポート スキルテスト
2 学 期							a: b: c: d:	
3 学 期	スポーツⅤ	**キャンプ実習事前学習 （野外炊飯） （集団行動） （サーキットトレーニング） （校歌）**	○	○	○	○	a:キャンプ実習の事前学習に主体的に取り組もうとしている b:課題解決の過程を踏まえ、取り組んできた成果を検証し課題を見直している。 c:キャンプ実習におけるさまざまな課題において、その技能の習熟ができている。 d:野外炊飯・集団行動・サーキットトレーニング・校歌等に対する知識の習得。また実践方法を理解している。	受講態度・技能の観察 レポート スキルテスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断　c:運動の技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。

学校番号	122

平成31年度　　体育科

教科	体育	科目	スポーツⅤ	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日常生活の場から離れた環境の中で、その環境に配慮した組織的な集団活動を行う。活動の中で起こる障害や困難に対して相互に協力して対処しながら、知識や技術を習得したり、競技を行ったりする。

２　学習の到達目標

日常生活の場から離れた環境の中、各実習における運動の専門的な理解と高度な技術の習得を目指した主体的、合理的、計画的な実践を通して、自己の課題を解決できるようにするとともにするとともに、生涯を通してスポーツの振興発展にかかわることができる資質や能力を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	実習活動に主体的に取り組むとともに、互いの技術の上達に向けて助け合い高めあおうとしている	課題の設定や情報の分析及び適切な選択、活動の評価、目標の修正や練習計画の組み立てなどをしている	自己の能力に応じて活動を学び個人や集団の能力を最大限に発揮し実習活動や競技に必要な技能の習得ができる。	活動の名称や用語、技術とその高め方、体力の高め方、活動プログラムの企画・運営の仕方などを理解している
評価方法	受講態度の観察 レポート	受講態度の観察 レポート テスト	技能観察 テスト	受講態度の観察 レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学 期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	スポーツⅤ	**キャンプ実習 （野外炊飯） （集団行動） （サーキットトレーニング） （校歌）**	○	○	○	○	a:１年生への指導を含め、キャンプ実習の学習に主体的に取り組もうとしている b:１年生への指導を含め、課題解決の過程を踏まえ、取り組んできた成果を検証し課題を見直している。 c:１年生への指導を含め、キャンプ実習におけるさまざまな課題において、その技能の習熟ができている。 d:１年生への指導を含め、野外炊飯・集団行動・サーキットトーレーニング・校歌等に対する知識の習得。また実践方法を理解している。	受講態度の観察 レポート スキルテスト
2学期							a: b: c: d:	
3学期	スポーツⅤ	**スケート実習**	○	○	○	○	a:スケート実習の学習に主体的に取り組もうとしている。 b:課題解決の過程を踏まえ、取り組んできた成果を検証し課題を見直している。 c:スケート場などで目的に応じた用具を用いて、スケートリンクを滑走することを通してスケート活動に親しむ力がついている。スケート活動において、ターン、停止、スピンなどの技能が身についている。 d：スケートの歴史、技術的専門用語、安全面での配慮事項等の知識を理解している。	受講態度・技能の観察 レポート スキルテスト 筆記テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断　c:運動の技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。